

議会だより 京丹後



なつぞら…タチアオイ（峰山町）

表紙写真は、網野町のカシスピンクさんにご提供いただきました。

◎ 今回の議会だよりは4月臨時会、6月定例会の内容を中心にお伝えします。

- ・4月臨時会は、4月21日から4月27日までの7日間で、補正予算など10件の審査を行いました。
- ・6月定例会は、6月10日から7月5日までの26日間で、補正予算、条例など43件の審査を行いました。

9月定例会の予定

● 議会へ傍聴にお越しください。

- 9月 1日 本会議（招集日）
- 9月 13日 本会議（一般質問）
- 9月 14日 本会議（一般質問）
- 9月 15日 本会議（一般質問、議案審査）
- 10月 6日 本会議（最終日）

—— 令和4年11月発行 議会だより京丹後の表紙写真（発行時期にあった写真）を募集いたします ——

●お問い合わせは議会事務局へ（TEL. 0772-69-0010）



京丹後市議会
議長 谷津 伸幸

市民の皆様には、平素より市議会の活動に対し、特段のご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。このたび、第11代議長に就任致しました。使命の重大さを痛感し、身の引き締まる思いです。

長引くコロナ禍で、暮らしや企業活動、地域の様々な活動が制約されてきました。さらに、ウクライナ危機による政情不安によって原油・原材料価格の高騰や資材等の調達困難が顕在化しており、その対応・対策は急務であります。

また、人口減少対策をはじめ、子育て支援や医療・福祉サービスへの対応、防災・減災に資するインフラ整備など、課題は山積し、市民福祉の向上に議会の果たす役割や責任は大きく、二元代表制の一翼を担う議会として、市長の提案を審査するだけでなく、将来を見据え市民の意思を政策に反映することも求められています。

市民参加による広聴を行い、多様な市民の代表である議員が、対話を重ねて結論を導き、広報により議会を見える化することで、市民に身近な信頼される議会を目指して参ります。今後とも、ご支援ご協力をお願いいたします。

第5次京丹後市議会 後期

新たな体制でスタート

任期は、令和6年5月15日まで

議長・副議長

議長 谷津 伸幸
副議長 水野 孝典

議会選出監査委員

川戸 一生

議会運営委員会

委員長	金田 琮仁	副委員長	中野 勝友
委員	櫻井 祐策		多賀野 一彦
	永井 友昭		田中 邦生
	水野 孝典		東田 真希
			平井 邦生

広報編集委員会

委員長	水野 孝典	副委員長	松本 聖司
委員	金田 琮仁		川戸 一生
	橋本 まり子		東田 真希
			永井 友昭
			平井 邦生

常任委員会

○ 総務常任委員会

委員長	多賀野 一彦	副委員長	和田 晋
委員	櫻井 祐策	田中 邦生	鳴海 公軌
	浜岡 大二郎	水野 孝典	

○ 文教厚生常任委員会

委員長	東田 真希	副委員長	橋本 まり子
委員	池田 恵一	川戸 一生	富田 恵輔
	和田 正幸		

○ 産業建設常任委員会

委員長	中野 勝友	副委員長	永井 友昭
委員	金田 琮仁	平井 邦生	平林 智江美
	松本 聖司		

○ 予算決算常任委員会

委員長	櫻井 祐策
副委員長	田中 邦生

(委員は議長を除く全議員で構成)

広域連合議会議員

京都地方税機構議会	多賀野 一彦
京都府後期高齢者医療広域連合議会	櫻井 祐策

一般会計補正予算(第1号)庁舎整備事業 増築棟

6500㎡で提案、議会修正を経て最終4000㎡で決定!

● 庁舎増築棟整備経費 1億8188万円 ● 旧吉原小学校解体経費 4208万円 など

※ 表中の面積・金額は試算上の数字

【庁舎整備案の流れ】

- 3/11 本会議に上程、予算決算常任委員会に付託
- 4/12 予算決算常任委員会、原案を否決
- 4/21 執行部、原案を取り下げて再提出
- 4/27 本会議、再提出への修正案を可決
- 6/30 庁舎整備等特別委員会、増築棟 4000㎡を承認

案	原 案	再 提 出 案	修 正 案	特 別 委
提 出 日	3月11日	4月21日	4月27日	6月15日
増築棟面積 (㎡)	6500	5000	3500	4000
階 数	4	3	3	3
集約人数 (人)	256	231	157	179
増築棟経費 (億円)	36.5	28.1	19.7	23.6
事業総額 (億円)	53.7	44.5	—	39.6
市実質負担 (億円)	22.5	18.7	—	16.8
備 考	委員会否決		4/27 可決	6/30 承認

当初提案

昨年6月定例会の庁舎整備事業決定を受け、今年3月定例会に執行部より令和4年度一般会計補正予算第1号として、増築棟設計委託料を含む庁舎整備事業費が上程された。この事業では増築棟を4階建6500㎡とし、分散する本庁機能を集約し256人の職員を配置するなどの内容が想定されていた。

付託を受けた予算決算常任委員会では、3月11日、4月8日に執行部への質疑を行い、4月12日に意見交換、討論、採決の結果9対9の可否同数となり、委員長採決によって原案は否決となった。

本市の将来に向け妥当な規模であるという賛成意見と、過大だ、これでは現在地に本庁が固定されてしまうという反対意見が拮抗する中でこの結果であった。

取り下げ・再提案

この状況の中で執行部は、4月21日の臨時会でこの補正1号を取り下げ再提案を行った。増築棟

を3階建5000㎡とし、231人の職員を集約するもの。市長は、委員会での厳しい意見を受け事業規模の大幅な縮小を行った。市の将来を見据え市民の負担や今後不可欠な事業を考える時、合併特例債を使ったこの事業は不可欠だと述べた。

再提案への質疑

再提案というなら時間をかけて内容を吟味すべきではないか。

合併特例債の期限は令和6年、今すぐ出さないと間に合わなくなる。

原案は変更できない最善の内容として提案されたものではないのか。

答その通りだが、議会に認めていただければゼロになってしまう。それは絶対に避けねばならない。

床面積等の削減が不十分だ。丹後庁舎などまだ利用できるのではないか。

答大きな目的である本庁機能の集約化の点からそれは避けた。

問人口は減る一方だ。令和27年には人口は3万人台となり、職員も減っていく。新しい建物の必要性は低いのではないか。

答人口は今後の取り組みで4万人台を維持し、職員数は減らしたくない。

修正案提出の経過

4月27日、臨時会最終日、継続された質疑の後、意見交換。そこでは11名が発言し議案に賛成の内容から批判・反対の内容まで広く意見が交わされた。その意見交換後、丹後政会が修正案を提出。増築棟の面積をさらに削減して3500㎡とし、老朽化の進む福祉センターの健康長寿福祉部と網野庁舎別館の建設部の計157人を集約するという内容。

提出理由は、5000㎡の原案は増築棟を将来の市庁舎として固定する規模となる。将来の市庁舎は都市拠点とも絡めて今後議論されるべきだ。一方で耐用年数の迫る施設には対応が必要というもの。

提案者との質疑の中から、増築棟の床面積は上限4000㎡まで調整、部署配置は執行部で検討するという含みも確認された。

討論では、この規模が必要であるとして5000㎡の原案賛成が2名。修正案が妥当とする修正案賛成が8名。

採決の結果、賛成が15名、反対が3名で修正案が可決された。

特別委員会による審査

6月10日、6月定例会の初日、庁舎整備等特別委員会の発足を決定。6月15日にはこの特別委員会に修正案に基づく執行部案が示された。内容は増築棟4000㎡、179人を集約するもの。3500㎡を基本とする修正案で4000㎡がなぜ必要かなどを中心に質疑が交わされた。執行部から網野に残る商工観光部も集約し、福祉センターに代わる大中小の会議室や議会の会議室も確保したいという説明があった。

6月30日、特別委員会では前回に続き質疑を行った後、4000㎡案について採決の結果賛成多数(7対1)でこの案となった。今後この方針のもとで設計へと進んでいくこととなった。

6月24日可決
全員賛成
3号補正額
1億7239万円

補正予算(第2号・3号) 総額 5億 6104万円

6月10日可決
全員賛成
2号補正額
3億8865万円

補正第2号 国の給付金など迅速に給付するものや早期対応が必要な予算

- ◆新型コロナウイルス感染症対策関連 2億6923万円
 - ・住民税非課税世帯 約800世帯に10万円の給付 (8132万円)
 - ・低所得の子育て世帯、ひとり親等1256世帯に子ども1人につき5万円の給付 (6385万円)
 - ・新型コロナウイルス感染症ワクチン4回目の接種経費 (1億2407万円)
- ◆ふるさと納税10倍プロジェクト 5644万円
 - ・ふるさと産品創出支援事業補助金の創設
 - ・ふるさと産品創出支援 ポータルサイト運営経費
 - ・ふるさと応援基金への積み立て
- ◆その他 5941万円
 - ・自治宝くじコミュニティ助成事業
 - ・消防団員退職報償金の支給

補正第3号 コロナ対策、山陰海岸ジオパーク活用、移住促進、産業基盤整備、河川等安心安全対策

- ◆新型コロナウイルス感染症対策関連 6315万円
 - ・こにちは赤ちゃん応援給付金 令和5年3月末までに生まれた赤ちゃんに10万円(3300万円)
 - ・新型コロナウイルス生活困窮者自立支援金の受付延長
 - ・京都丹後鉄道運行支援(717万円)
 - ・海水浴場開設者の支援(1941万円)
- ◆産業の基盤整備を支援 2079万円
 - ・製造加工業経営革新等推進事業補助金 (500万円)
 - ・継業支援の拡充 (200万円)
 - ・畜産事業者の施設整備を支援 (1379万円)
- ◆その他 8845万円
 - ・移住促進:空家改修支援事業補助金の追加 (1280万円)
 - ・山陰海岸ジオパーク相互交流補助金(150万円) ※兵庫県香美町と京丹後市で住民同士相互交流。宿泊費3000円補助

補正第2号質疑

コロナワクチン

問 4回目ワクチン接種は60歳以上となっているがなぜか。

答 国の要領によるもので、現役世代も多いので都合が悪ければ日程の変更で対応したい。

ふるさと納税

10倍プロジェクト

問 表決を急ぐ理由は。

答 クラウドファンディングに時間を要するので、需要が増える秋に照準を合わせて事業者に早く提案し取り組んでいただくため。

問 なぜクラウドファンディングの手法なのか。

答 泉佐野市に学び、施設整備も含め、ふるさと納税のしくみを使って新しい産品を作っていくことを目指したい。

問 採択の審査はどのように行うのか。

答 市で審査委員会を設置したい。

住民税非課税世帯・ひとり親世帯等の給付

問 速やかな給付が必要だがいつ頃給付の予定か。

答 非課税世帯への給付は申請が届き次第早ければ6月中に支給。低所得子育て関係も6月23日に支給。遅くとも7月初旬に給付が可能。

賛成討論

○ ふるさと産品創出支援事業の審査基準はしっかりと持ち、ふるさと納税の目標達成にむけて取り組むことが必要。
○ 子育て世帯への給付金は国より期限など幅を持つての支援策は評価する。

補正第3号質疑

山陰海岸ジオパーク事業

問 事業の提案に至る経緯と今後の展開は。

答 コロナ禍からの観光回復も見えマイクローリズムの次の展開として

ジオパーク内での隣接市町との交流の提案をした。今回は香美町であるが域内に拡大させたい。

賛成討論

○ 山陰海岸ジオパーク相互交流事業はマイクローリズムの次の段階として、さらに広域に進めることに期待する。
○ こにちは赤ちゃん給付金を評価。コロナ禍のみならず、長期的な取り組みを期待する。



ジオパーク 丹後町(左)・香美町(右)

一般会計補正予算(第4号) 補正額 5億343万円

原油価格や物価高騰の影響がある全業種に支援を行う予算

- ◆全業種原油価格・物価高騰対策支援給付金 2億1340万円
急激な原油価格、物価高騰の影響を受けている事業者に給付金支給。限度額法人等30万円、個人事業主等10万円
- ◆機械金属業物価高騰対策支援給付金 9000万円
機械金属事業者を対象に、製造工程で必要となる工具類の購入にかかる費用の一部を支援
- ◆農業者物価高騰対策支援給付金 6230万円
市内で農産物を10a以上耕作・生産する市内農業者に対し、対象期間内に支払った肥料代などの10%を補助
- ◆京丹後デジタルポイント(ICカード付与)による生活支援 7009万円
世帯主にICカードを発行し『1人あたり500円分』のポイントを発行。家族分のポイントを一括しICカードに付与
- ◆小・中学校給食材料費支援補助金 4052万円
物価高騰による保護者の経済的負担を軽減し、給食費の保護者負担を200円に統一。市が差額を補助する
- ◆eバイク京丹後サスティナブルツーリズム拠点創設 1100万円
よし野の里、碓高原ステーキハウス、スイス村にeバイクの拠点整備をし周遊体験を支援。観光・道路案内看板の整備

補正第4号のポイント
事業の継続性と交付金の有効活用と手続きの簡素化デジタルポイント発行
対象者の公平性を担保

当初予算では、スマホを持つっている方のみで予定だった。議会から公平性の意見で追加提案。

問 全世帯配布、高齢者施設等の対応は。

答 世帯に1枚となつてゐる。施設と相談しながら対応を行う。

問 カードリーダー、250台の店舗はどこか。

答 加盟店を募集。将来300から500台目標。チャージ機能も予定。

問 ICカードとスマホを併用することだが、全世帯にカードを配布する必要はあるのか。

答 必要。今後は紙でのクーポンが不要。個人情報保護し、将来、住民基本台帳とマイナンバーカードと連動を行いたい。

問 既存のポイントカードと置き換わるのか。

答 将来的には、現在、各組合で行っているポイントカードを一元化していきたい。

学校給食費、自己負担額「200円/1食」へ

経済的負担を軽減し、保護者の給食費負担を統一。市が差額を補填。

問 今後物価高騰の場合も踏まえて、財政的にも確保できるのか。

答 事業継続をすることを。年度毎に見直し検証を行う。一般財源となる。

問 地産地消や有機食料などの特別な費用も行政の財産で行うのか。

答 200円を超えるものは市が支援していく。

eバイクで周遊体験
共同予約システムの開発

自然、産業、食、暮らしを周遊体験する持続可能な観光を確立する。ルート案内看板等も整備。

eバイク
スポーツ型電動自転車

問 地域のニーズ調査をしたのか。

答 ニーズを聞きながら行う。事業実施希望の事業者を支援したい。スイス村、碓高原、よし野の3カ所に来た方が利用するという想定。点から面でつなぐ。

問 市内の民業圧迫にならないのか。

答 実証を踏まえての事業である。将来的には、他の事業者とつながっていくことを考えている。

問 結果によつては単年度で終わるのか。

答 単年度で終わるとは認識していない。eバイクは事業者が整備し、アプリ保守料も事業者の負担となる。

農業者物価高騰対策
支援給付金

急激な肥料価格高騰などの負担軽減と事業継続を支援する。

問 手続き方法は。

答 細部はこれから決める。領収書写しが必要。

問 給付式にできないか。

答 国の制度により支払い証明での支援となる。

意見交換

○学校給食費補助は、あり方も考え恒久的に。
○学校給食以外にも、今後も物価高騰は先行きが見えない中、タイミングのよい支援を引き続き打ち出すべき。

○eバイク整備状況を市が把握する必要がある。
○給付金への各種手続きの簡素化が必要である。申請者のやり取りが1回で済むよう工夫が必要である。

賛成討論

○市内業者などに給付・支援が迅速に行われることを評価する。

○学校給食は「食育」の一環として極めて重要で、「丹後学」の一部として大切である。本市の学校給食がさらに豊かになることを期待する。

○農業者支援が今後の営農意欲向上と、農地を守ることにつながることを期待する。

○生活支援、域内消費喚起につながる。具体的な目標の検証もできる。

【全員賛成で可決】

市政を問う

6月定例会 一般質問

一般質問は、令和4年6月22日、23日、24日の日程で行い、16人の議員が質問し、市長等に答弁を求めました。

掲載は質問順、内容は本人から提出された要約原稿です。また、ケーブルテレビ11チャンネルでの放送や京丹後市議会ホームページで配信していますのでご覧ください。

パソコンやスマートフォンで
議会の中継・録画が視聴できます

京丹後市議会

検索



<https://www.city.kyotango.lg.jp/shigikai/>

一般質問

森林整備と風力発電事業計
画は両立するか

市長

総合的に評価・判断し
いずれ明確にする



政友会

水野孝典

問 本市の森林を資産として活用するため、森林経営管理制度等によりどのような施策に取り組んでいくのか。

市長 林業労働者は過去30年間に10分の1にまで減少したが、昨年度3名増えた。森林環境譲与税も活用し、間伐や作業道整備をはじめ、森林を活用したまちづくりや脱炭素をにらんだ取り組みを進めていく。

問 美しいふるさとづくり審議会の答申後、京都府や環境省、経産省は事業者にどんな意見書を出したか。

市長 京都府では、事業者の配慮書で水環境や地形・地質が項目に選定されていない、景観や災害等への重大な影響が回避されない場合は、事業の中止や規模

の縮小を求める、など。環境省の意見を受けた経済産業省では、「土地の改変に慎重を期すべき」などの意見が出された。

問 方法書の審査のためにも、市の審議会に土木工学の専門家を加えるべきではないか。

市長 防災・減災の観点からも、アドバイスいただける専門家を加えることを検討する。

問 森林は資産であり、自然環境の保全機能が

あるなか、山を削り、山土を大規模に改変する巨大風力発電事業は大きなダメージを与える。山林保全と発電事業は両立しない。リーダー等の運用上も懸念がある。市長は久美浜原発を「本市にはなじまない」として拒否された。本市の風力



こんな場所に風車を建てるのか

発電事業について市長は推進か、中止か、保留か、その判断は。
市長 民間の事業ではあるが、市は傍観者ではない。影響の大きさから、市民との意見交換や認識の共有も大切にしながら、総合的な評価・判断が必要で、いずれ明確にする。

一般質問

丹後ちりめんは、歴史・伝統
だと思いが市長
京丹後の歴史・文化の象徴
である政 友 会
和田 正 幸

問 丹後ちりめん300年、歴史・伝統だと思いが、市はどのように考えているのか。

市長 地域の生活文化のみならず、産業基盤を支えた大変重要な産業だ。織物産業の発展と共に、この技術を活用した新たな分野への展開、また新産業の創出の可能性に期待している。

問 今後、丹後ちりめんをどのように進めて行くのか。

市長 丹後織物工業組合を中心に、産業を発展させるために、しっかりと取り組みをする。

問 京丹後ちりめん祭の経過は。

り、第70回を節目に今後のちりめん祭のあり方を検討している。

問 今後、京丹後ちりめん祭の開催を、どのようにすればできるのか。

市長 京丹後市・地元・関係者の皆さんの思いが一番大切であり、現在市内の織物関係者の方々が、秋頃に小規模ながらも継続する方向での検討を進めている。これを皮切りに、市も協力体制を取りながら、京丹後ちりめん祭を広げていきたい。

小規模農業者支援は

問 小規模農業者支援の対象となる農機具とは。

市長 現時点では、農業機械販売店で整備された農機具で、適正価格が付けられた見積書を対象としている。

問 個人から個人への

売買はできないか。

市長 個人間の売り買いでの価格の適切性や、農機具の整備状況、使用期間が見極めできない。今後の検討としていきたい。



京丹後ちりめん祭

一般質問

校則は子どもの権利が前提
にあるべき市長
一人ひとりの子どもの権利
に配慮されるもの丹 政 会
東 田 真 希

問 体育協会が法人化された。来年度の本格移行に向け、各町の支部をなくし、既存の大会や事業などの見直しなど検討していくとのことだが、京丹後市のスポーツ振興にも大きく関わってくる。市の関わり方は。

市長 移行期が非常に大事な時期と考えている。協会が主体ではあるが教育委員会も一緒になって進めていく。

国営農地の施設老朽化について

問 国営農地の沈砂池について、市内に約160カ所あり、防災、農業用水の確保という面から非常に重要な施設である。土砂撤去の要望があるが状況把握や費用は。

市長 11カ所の池の要望

があり、測量など調査を進めていく。1000㎡で1150万円が必要となる。

問 沈砂池を含め、以前から国営農地の修繕は費用が多額になる上、小作者と地権者の負担の課題もある。市の取り組みは進んでいるのか。

市長 各事業を使つての改修や、国に公的な管理をしてもらうよう要望もしている。本市にとって重要なことであり、引き続き、現状を訴えていく。

中学校の校則について

問 ブラック校則が社会問題となり、昨年、文科省からも校則の見直しについて自治体に通知が出された。市教委の対応や取り組みは。



コルゲート管老朽化により陥没した国営農地

出した。通知前から毎年、実態に合わせて見直し、校長会に出席し各校の状況把握、課題共有をし、指導支援をしている。生徒の主体性を養うため、生徒からのアンケートの実施、生徒会本部からの意見の聴取、保護者への説明をしながら見直しを行っている学校もある。

一般質問

旧湊小学校解体工事に起因するトラブルについて

教育長

ご迷惑をお掛けした
心よりお詫び申し上げる丹 政 会
和田 晋

問 被害について、市はどのように責任を負うのか。

教育長 工事の施工に伴い、通常避けることができない騒音、振動、地盤沈下、地下水の断絶等の理由により第三者に損害を及ぼしたときは、発注者である市がその損害を負担する。

問 住人への補償方法について。

教育長 工事に起因する損害相当額については金銭をもって補償させていただく。早く対応を望む声を聞いている。家屋調査に早急に取り掛かせていただき、現在調査中である。8月には報告書がまとまり、補償額の試算後協議を行う。

問 信頼回復のために、今後どのように取り組むのか。

むのか。

教育長 今回の経験をしっかりと振り返って反省し、教訓として生かしていかなければならない。

ヤングケアラーについて

問 ヤングケアラーについて本市の現状はどうか。

市長 ヤングケアラーの具体的な人数は把握していないが、ヤングケアラーと見受けられる事例がある。

問 効果的な施策を実施するためにも、まずは本市における実態調査が必要と考えるがどうか。

市長 支援のためには実態把握が第一。前向きに進めていく。

問 ヤングケアラーのみならず、ケアラーの課題を解決するために



解体された旧湊小学校の跡地

は、システムとしての法整備が必要。ケアラー支援条例について市の見解は。

市長 理念をしっかりと打ち出し、条例を制定することは有効な取り組みだと認識する。条例のあり方について調査研究を進めていきたい。

一般質問

砂丘畑での野菜苗の栽培の可能性は

市長

京丹後市の魅力を生かせる分野だ

丹 政 会
中野 勝友

砂丘畑での野菜苗栽培の可能性について

問 もとくされ病を持ち込まないことが重要だが対策は。

市長 感染対策として持ち込まないことが重要だ。府と協議をしながら対応を進めたい。

問 砂丘畑というまねな立地があり、認定することで苗のブランド化ができないのか。

市長 京都らしいイメージや化学肥料を減らす農法、産地に対する独自性の要素、府独自の統一した栽培指針に加え、安全性の確保など早期ブランド化は困難だが、こだわり農法の指定などの認定は検討できる可能性があり、栽培の優位性など確認しながら検討したい。

問 苗栽培は容易に就農でき、支援すること



もとくされ病に強い京丹後市産の苗

で移住の基盤となるのではないか。

市長 京丹後産のサツマイモは人気が高く、砂丘畑で苗の栽培は魅力であり、新規就農者にとっても作業の習熟は他の作物から比べ容易だ。市内の企業でも干し芋の生産を本格化されており、府とも相談し、支援をしたい。

一般質問

危険空き家になるまでに、
空き家解体補助を市長
一定の効果もあるが、国の
補助に限界がある丹政会
平井 邦生

問 危険空き家認定前の空き家解体は、地域再開発につながる。その観点からも補助を。

市長 地域対策は重要である。空き家等対策協議会の中で進める。専門の意見を聞きながら議論をしていく。

問 地区要望でもなかなか事業化されない。河川版地域共同型小規模公共事業の創設を。

市長 河川等は管理者から承認を受ける必要があるが難しい。しかし、水路などは小修繕が市民協働の観点で可能。しっかり検討する。

問 高規格道路の進捗状況と完成の時期は。

市長 峰山大宮ICでの、現在用地取得は面積ベースで約7割。令和5年度から本格工事。2、3年のうちに完成の要望を、国土強靱化加

速化対策は7年までので、先線のルート決定を国府に強く行っていく。

問 トイレや観光物販施設の計画、実現を。

市長 必要性を強く認識する。具体的計画を要望している。道路利用者の利便性だけでなく、市にとつての最大のメリットも含め、年内に協議し7年度までに行う。

問 市の活性化、物流面を考え、京丹後大宮ICをフルインター化するべき。

市長 大切である。まず全線の早期事業化・開通を目指す。網野から先の計画時に取り込むよう要望する。

デジタルと紙で、広報と利便性の向上を

問 各種手続きを簡略



QRコードの活用で申込みなどをスムーズに

化するためにQRコードの活用を。

市長 手続きなど弱い面があるが、今後進めていきたい。

問 福祉タクシー利用

時や、団体の施設申込時にQRコードを見せて手続の簡素化を。

市長 費用対効果を考えながらも、前向きに検討していく。

一般質問

新規事業が多いのでは

市長
施策の拡充が必要な年度だ丹政会
池田 恵一

問 予算編成の考え方について、担当課からの予算要望が査定でゼロとされたものが、市長査定で満額となる件が見受けられるが。

市長 どうしても限られた予算なので最初の査定は厳しくなる。理事者の協議の中で復活する。

問 市民や団体の方が担当課に要望に行き、予算を付けてもらえなかった時、直接市長に要望に行けば予算が付いたことはないのか。

市長 私どもにも要望がくる、こないに関わらず必要なものは予算化している。

問 新規事業が多い。職員のマンパワーが足りているか。

市長 予算審査の中で議会から指摘をいただいた。大切なことで、

マンパワーを越える過度の負担になってはならない。ただ今回の予算はウイズコロナ、ポストコロナを見据えた施策の拡充が必要である。質的にも量的にも必要な年度ととらえている。

事業のスクラップも必要と考えているが、生活に必要なものもあり、少し時間をかけてやっていきたい。

海岸漂着ゴミ対策、市が主体的にやっているか

問 海岸漂着物処理費用について本年度の予算で十分と考えているのか。

市長 海岸漂着ゴミは際限なく流れついている。十分かと言われると必ずしもそうは思わないが地元とも協議しながら対応している。



海岸清掃の予算は十分か

問 市の海岸漂着ゴミ処理の予算の8割は補助金で国、府からいただいている。ボランティアの方のゴミの運搬費用まで市が負担すべきと思うが。

市長 今は運搬費までボランティアの方に負担していただいている。何ができるか今後検討していきたい。

一般質問

物価高騰による学校給食費の恒久的な補助制度創設は

市長

今回の議論をしつかりと受け止め検討する



新 政 会

櫻井 祐 策

問 本市の基準献立は誰がどの時期に検討しているのか。

教育長 各地域にいる栄養教諭が分担し、約半年前から献立を作成し、2カ月前には各学校に通知している。

問 食材の発注や価格交渉は誰がするのか。

教育長 自校方式の学校では、栄養教諭や調理師、調理主任が発注を行う。学校によって納入業者が異なり、価格交渉は各校が発注者が行っている。センター方式の場合は、栄養教諭が一括でしている。

問 物価高騰により、学校給食における原材料費（食材・調味料・流通コスト）の現状や前年同月比の数値、現場の声の把握は。

教育長 4月の前年同月比は、一食当たりの

平均単価が6円の値上がり。中には20円値上げになっているところもある。調味料や油価格が1・5倍から2倍の状況である。現状では給食のやり繰りが困難であると聞いている。

問 国は物価高騰により、学校給食に関わる材料費高騰分を国の臨時交付金の活用を可能とした。本市で活用の検討は。

市長 今度、補正第4号で臨時交付金を活用した提案をする。学校間で異なっていた食材費の公平性を保つために学校給食費一律200円を実施したいと考えている。

問 臨時交付金は臨時的なもの。恒久的に市の補助ができる制度として、年一回の「まるごと京丹後食育の日」

に補助する考えは。

教育長 「まるごと京丹後食育の日」の食材費に特化したものではないが、通常の食材費より割高であるため、200円を超えた分は市で補助することを補正で考えている。こうした食育の意義を踏まえた給食の提供は可能と考えている。



食育の観点からも恒久的な補助制度の創設を

一般質問

これまでの防災訓練の取り組みについて

市長

172の地域で、7千人を超える参加者



新 政 会

川戸 一 生

問 市民の防災意識の向上につながる訓練とするには。

市長 地域防災は、地域のまちづくりの基礎である。各地区の工夫した取り組みを共有し、意識を高めたい。

問 災害時を想定したコロナ感染症対策や情報被害状況の収集や避難所運営を行う防災訓練の評価は。

市長 防災に関する対応力の維持向上を目的とし、災害時を見据えた実践的な訓練ができていると評価する。

誰ひとり置き去りにしない取り組みについて
問 地域における水害等タイムラインの作成状況は。

市長 地区へアンケート調査を行い、13地区から100地区へと作成

自治区が増えた。

問 災害時における声掛け運動の取り組み状況は。

市長 地域の皆さんで声を掛け合い、自主的に誰ひとり置き去りにしないよう避難する地域が増えていく。

市が指定する避難場所の安心・安全の確保について

問 配布された「京丹後市避難所・避難場所一覧表」は、市民に周知されているのか。

市長 この一覧表は、毎年最新の情報を更新し、災害種別に応じた避難所・避難場所を明記し、市内の全世帯に配布している。

問 日常と災害時の垣根をなくすフェーズフリーという防災の概念により、普段から使う

ものを最大限役立てる考えで、避難所の整備・備蓄ができないか。

市長 指定避難所となる学校に、不足する保管庫を設置する。また、粉ミルクなどは使いつながら備蓄するなど、工夫しながらフェーズフリーの取り組みを進める。



6町の避難所・避難場所一覧表

一般質問

小規模公共事業、50万円から
75万円に増額すべきだ

市長
全体予算は増額中だが
充実に向けて検討する



新 政 会
金 田 琮 仁

問 地域で実施する小規模公共事業の原材料費、機械借上費分を上乗せして充実させるべきだ。地域協働型がスタンダードになる。

市長 他市町にはない事業として展開しており、ここ数年は全体予算を増額し頑張っている。技師不足の課題もあるが、さらに充実できるような検討したい。

インフラ整備に、もっと
エネルギーを！

問 生活に身近なインフラの整備も福祉だ。計画からすでに11年経過した市道・下ノ割堂ゴヤ線（中央病院下）の拡幅工事は今、どうなっているのか。

市長 この間、複数の地権者と交渉してきたが、ようやくすべての方の承諾がいただけた。本

年度は建物の撤去を行い、拡幅工事は来年度完成を予定している。

問 道路のアスファルト舗装面の傷みがひどい。府道も国道もだが、市道は特に目に付く。山陰近畿道の峰山ICが完成すると、一層交通量が増えると予想される市道の荒山く峰中前交差点間は、「幹線市道」に位置付けられているにもかかわらず特に傷みがひどい。早急に確認して整備計画に落とし込むべきだ。

市長 幹線道路としての重要度は高いと認識している。早急に整備計画を立てていく。

連携協定とアドバイ
ザーの必要性について

問 協定の災害関連は分かるが、その他については市民から理解で



幹線市道。これでいいのか「インフラ福祉」

きないとの声を聞く。アドバイザーについても必要なのか。市民に対して効果、成果をもっと発信すべきだ。

市長 連携協定は本市へのインセンティブだ。将来必ず生きてくる。アドバイザー活用と合わせて市民への発信不足は反省点だ。今後しっかりと取り組む。

一般質問

大型風力発電、「配慮書」以後
の動きはどうか

市長
前田建設は今年のF-I-T
(固定買取制度) 申請を断念



創 明
永 井 友 昭

問 ゼロカーボンロードマップの完成は。

市長 7月には完成。

問 マップではCO2削減が消費側の数値だが、その把握は可能か。

市長 現状では市の全体を確認できない。

問 マップの再エネ導入地域とゾーニングの保全エリアが重なるなど、ちがいが優先か。

市長 今は不明だ。

問 マップでは民間再エネ事業が強調されるが、「地域新電力」の発想は後退したのか。

市長 市が主導権を取ることには変わらない。

風力発電所計画

問 前田建設、自然電力ともに「配慮書」後の動きはどうか。

市長 前田建設は予定地の関係で遅れ、「方法書」は未定。本年のF

I-Tは見送る。自然電力は基本設計を住民に示し、「方法書」は秋。

F-I-Tを進める。

問 私は29基の風車予定地を全部歩いた。市長が予定地を直接見に行く考えはないか。

市長 時々に必要なことはやりたい。

問 訓練ではヘリコプターの騒音が深刻であった。市の見解は。

市長 自衛隊に連絡と騒音防止を求めたい。

市政の諸課題

問 国道178号沿線の草が繁茂して大変な状況だ。国道の草刈りは府の管理で夏に1回だけ。観光立市を掲げる本市が、単費で増やすべきではないか。

市長 府がやるのが筋だが、市としての対応も考えたい。

米軍基地、自衛隊

問 米軍の新発電機の騒音測定しているか。

市長 していない。今後、



丹後第二風力発電の7号基の尾根

一般質問

肥料など、農業資材高騰へ
対策を

市長

農業者物価高騰対策支援
給付金を創設

日本共産党

田中 邦生

問 秋肥料の価格が過去にない大幅な値上げとなっている。一方、農産物価格は下落・低迷が続き、離農に追い込まれている。

この非常事態の打開へ、市の肥料・飼料・燃料など農業資材高騰対策が必要だがどうか。

市長 農業者物価高騰対策支援給付金を創設する。10a以上の耕作農家へ、肥料代が高騰し始めた令和3年11月から令和4年10月の期間に購入した肥料代の10%を給付する。

生存権を保障する

生活保護行政を

問 日本の生活保護の捕捉率は約2割と低いことに国連の社会権規約委員会が「恥辱のため生活保護の申請が抑制されている」と現状

に懸念を表明し改善するよう勧告している。

コロナ禍で貧困化が拡大しているが、生活保護の受給者は増えていない。生活困窮者の生存権を守る対策の強化が必要だがどうか。

市長 生活保護は最後のとりで。だれもがさまざまな状況に陥りかねないなか、必要な時には心配なく受けられる環境が必要である。

支援策について周知をするために、生活保護に関する情報を含めたチラシ等の準備をしている。

災害記録の提供と

土木工学の専門家へ

問 風力発電事業者は、過去の災害など踏まえ土木設計を進めるとしているが、市の対応はどうか。美しいふるさ

とづくり審議会へ土木工学の専門家の見解が必要だがどうか。

市長 災害記録等の提供については、基本的に事業者からの照会を受けて文献の提供等の対応となる。

土木工学の専門家については、しっかりと受け止めて必要な体制の整備をしていきたい。



持続可能な農業・農村を

一般質問

市民のくらしと営業守る
物価高騰支援具体策は

市長

各分野で使いやすい支援策
を提供したい

日本共産党

橋本まり子

問 コロナ禍に加え、原油、物価高騰で市民生活に大きな影響が出ている。日本共産党議員団として5月末に各分野別に要望書を提出し、厳しい状況への市の支援を要望してきた。

くらし、営業、学校給食、スクールバス、教材費等、保護者負担の軽減等どのような具体策が示されるか。

市長 原油価格高騰に対する支援給付金。農業者への肥料代軽減。ICカードポイントによる買い物支援。運輸、製造業への支援策を考えている。学校給食は一食200円を超える食材費分を市が負担し、保護者負担軽減の支援をする。

教育長 スクールバスのガソリン代を入札価格とは別枠で市が負担

するが、すでに入札済みの業者についても条件をそろえる検討をする。教材費の保護者負担軽減に向けICT活用や、可能な教材の共同利用等工夫する。

教員不足について

問 本市の教員不足の現状と対策は。

教育長 定数通りの配置ができない状況がある。教頭や教務が担任を兼務し、学校全体でカバーしている。正規教職員の配置を強く府教委に要望している。市の広報にも講師の募集を掲載。教員の働き方改革にも取り組む。

久美浜病院の改築

問 久美浜病院の果たす役割と改築の方向性はかわりないか。

市長 豊岡圏も含め2次



待たれる市民の願い。久美浜病院改築！

脱炭素への取り組みと展望について

一般質問

市長
いろいろな取り組みで目標達成を



日本共産党
平林智江美

問 異常な豪雨、猛暑など非常事態が起こっており、温暖化ストップが急がれる。市は脱炭素を2030年度に50%削減、2050年度には温室効果ガスの排出ゼロをめざしている。市民への呼びかけは、森林による吸収量の目標値が提案されているが、森林整備計画などの実施により目標は実現可能なのか。

市長 市民にはエネルギーの選択、電気製品を買う場合にも省エネ性能の高いものを選ぶなど、いろいろな協力をお願いする。

市長 市民にはエネルギーの選択、電気製品を買う場合にも省エネ性能の高いものを選ぶなど、いろいろな協力をお願いする。

市長 内閣府で基本方針の策定がされ、注視区域が決まる。施設周辺の土地所有者、利用者に対して国が土地の調査を行う。資料の必要な時は、提出が求められる。

市長 基地の安定的な運用のため、他の自治体とも情報を共有して、しっかりと対応して行く。

米軍基地について
問 重要土地利用規制

市長 重要土地利用規制が、9月1日から全面施行される。仮に区域に指定されたら、地元住民への影響は、不安解消についての取り組みはどうなるか。

法が9月1日から全面施行される。仮に区域に指定されたら、地元住民への影響は、不安解消についての取り組みはどうなるか。

市長 新規募集は、要項やHPに明記する。また、来年にむけての家賃算定の書類に入れて周知する。



遊休地利用で太陽光発電

学校部活動の地域展開はどう実現するか

一般質問

市長
市教育委員会が先導し関係団体と協議する



無会派
鳴海公軌

問 多くの調整が必要だが、進め方は。

教育長 6月に市教委のなかで検討チームを立ち上げた。具体的な方向性は未定。

問 方向性を定めるためにも、教職員の意向調査をすべきでは。

教育長 市の方向性を定めてから調査する。

問 地域団体や指導者の意向調査は。

教育長 方向性を定めていないため未確認。情報共有したい。

問 生徒や保護者への説明の状況は。

教育長 伝えていない。順序が大切だ。

問 部活動の地域展開に注力し、本市の強みにすべきと考えるが。

市長 子どもの夢や向上心を支えるためにも、先生のためにも部活の地域移行は賛成。

担任の先生が未配置だがゆえに、教頭先生が担任の代替えをする学校で、さらに欠員が起きた場合の対応は。

教育長 講師の募集を強める。欠員がないようにしたい。

問 子どもの学びに影響がある。対策は。

教育長 業務負担の軽減を目指す。年度途中でもスクールサポーターの配置を検討する。

海ゴミの現状

問 海ゴミ処理の市の実質負担額は年間35万円程度。海ゴミ問題に取り組み市民をもっと支援すべきでは。

市長 ボランティアへの支援など、みんなで関わられるようにしたい。委託事業で回収したゴミの運搬は外注で



深刻化する海ゴミ問題にどう向き合うか

一般質問

新庁舎建設は、時間的・財政的に可能ではなかったか

市長

一本化のためにゴールからの逆算ができなかった



無会派

松本 聖司

問 庁舎増築棟の予算化でなく、新庁舎建設が時間的、財政的に可能ではなかったかとの思いで検証する。平成23年6月28日に、京丹後市まちづくり委員会の第1回目において「分庁舎方式の今後の在り方について」を諮問しているが、なぜ合併後7年を経過した後になったのか。

したすべての自治体において、特例債の延長が10年程度伸びることが読み取れる。まちづくり委員会で、新庁舎建設における時間的、財政的な余裕が生じることを説明していたら違った結論が出ていたのではないかと。

市長 庁舎以外の都市拠点の整備に基金を使ってしまうと、将来の新庁舎の議論がしぼむ。都市拠点のあり方を1年かけて議論するなかで絵姿が見えてくる。条例で規制か、本会議の発言で縛りをかけるか決めていきたい。

市長 取り組む課題について、時間的な順位を考えた。6つの町の一体化が大きな課題であり、歳出改革により、財政規模の適正化に取り組んだ。その後、学校・保育所の再編やインフラ整備に取り組んできたためである。



庁舎増築棟の建設地、防災倉庫

問 庁舎増築棟に係る予算は、大幅に規模を縮小しての修正可決となった。このことは、都市拠点等整備まちづくり推進基金が将来の本庁機能の一本化を議論するうえで、より重要性を増している。20年後を見据え、運用上

意見書

※昨今の教員不足の是正を求めて、国と京都府へ意見書を提出しました。

教員不足の是正を求める意見書

文部科学省が、本年1月31日に教員不足全国実態調査の結果を「2021年4月の始業日時点で2558人の教員不足が生じていた」と公表した。

現場では、教員不足を補うため管理職が学級担任を代替するなど、教科担任の不足により必要な授業が行えなかったなどの影響があった。

京丹後市でも本年3月末時点で、8人の教員不足の状況があり、その補充に関係者の必死の努力がされてきた。今も非常勤講師の特別措置としての配置はあるものの、管理職による担任代替の状況は続いている。

教育基本法には教育の目的(第一条)は「人格の完成」とあるが、現状のような教員不足では目的の遂行ができないことが危惧される。

【国提出部分】 こうした事態を改善するために、現在の教員定数を定

める義務教育標準法の抜本的な改善によって、教員の負担を可能な限り減らし、教育現場の魅力を高めていくことが求められる。

【京都府提出部分】 教育は未来への投資であり、教育の現場の魅力を高めるには、十分な教員を配置し、これ以上教員の負担を増やさないことが重要と考える。そのためには、採用定数の確保により正規教員を増員させるとともに、任命権者である府教育委員会の教員採用における採用の機会を増やすなど、教員採用を着実に実施することによって教育環境を整備することが必要である。また府独自に創設された産休予定者勤務校への講師先行配置が十分に機能するための更なる取組も求められる。

よって京丹後市議会では、子どもたちの学びを保障するため、教員不足を早急に解決することを強く求めるものである。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和4年7月5日 京都府京丹後市議会

議案に対する各議員の賛否一覧表

(4月臨時会) 賛否の分かれた案件を記載しています。

会派名		議案の可否	丹政会						新政会			日本共産党			創明		政友会		無会派	無会派	
議 員 名 案 件			池田 恵一	谷津 伸幸	中野 勝友	東田 真希	平井 邦生	和田 晋	櫻井 祐策	川戸 一生	多賀野一彦	富田 恵輔	田中 邦生	平林智江美	橋本まり子	永井 友昭	浜岡大二郎	水野 孝典	和田 正幸	鳴海 公軌	松本 聖司
令和4年度京丹後市一般会計補正予算(第1号)		修正部分	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	×	×	×	○
		修正部分を 除く原案	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	×	×	×

《凡例 賛成：○ 反対：× 退席：退 欠席：欠 除斥：除》 金田琮仁議員は議長職のため表決権はありません。

令和4年5月10日 丹後、弥栄、久美浜で開催

市民と議会の懇談会



質疑とご意見



○3月定例会の概要報告

○市政に対する提言、議会活動などについて意見交換

懇談テーマ「ウィズコロナ時代に思うこと」

コロナ禍のため、三密を避けるなど、感染対策に留意しながら対面方式で開催しました。なお、懇談会で出された意見や要望は、必要に応じて各委員会で所管事務調査を実施するなどの対応を行います。

3月定例会の報告の 質疑及び意見

修正・附帯意見について

問 一般会計当初予算案で5事業が予備費へ充たになった意味は。

答 その事業の予算は、議会としては認められないため、事業総額1269万円分を削除した。

問 附帯決議に王国タワーの事業をゼロベースで検討とあるが、どのような意味か。

答 合併特例債を活用してタワーは撤去するが、その跡地利用については、スケートボード場に限ることなく、白紙で再検討すべきということである。

意見 王国タワーの跡地活用について、職員が案を出すのか。本当にニーズがあるかどうかを精査したのか。利用しないものは作らないことが大前提である。

民間の風力発電について

問 風力発電事業が取りざたされているが、各議員の考えを聞きたい。

答 民間の事業で地方自治体議会の議決事項ではないが、議員はそれぞれの考えを持っている。

出席議員全員が、それぞれの考え方をのべた。

意見 風力発電業者の説明会に議員も多くいたが議会での結論が表に出てこないのは疑問。

庁舎増築棟について

問 庁舎増築棟問題ではどのような議論があったのか。

答 議会として結論を出すため審査を重ねてきた。また、市民局の充実については、議員も同様の認識は持っている。審査の経緯及び中身については、議会広報でお知らせする。

意見 最終的にどの計画案が通ったのか、経緯も市民からすれば全くわからない。

意見 合併時は既存の庁舎を生かす分庁舎方式であった。その後、市長協議等による移動・待ち時間により事務事業の効率性が低下した。よって、一つに集約化した方がよいということに進んできたが、効率性ではなく、増築棟の規模の話が変わった。

意見 浸水する場所に一部の部署しか入れない増築棟で意味があるのか。やはり、安心安全、

効率化が兼ね備えた庁舎整備にしないと何のために建設するのかかわからない。安心安全の庁舎であり、福祉関係は利用しやすいところに集約するのが望ましい。

学校適正化計画について

意見 今までに統廃合してきた地域から見ると、宇川小を残してほしいとの意見は、廃止した地区からは納得いかない。

意見 複式が見えてくるのに残す必要があるのか。もっと保護者の声を聴いて欲しい。

ウィズコロナ時代に
思うことへの意見

農村・農業振興について

意見 農業には、農道整備と水路整備が必須である。農道の補修には補助金が出て舗装もできるが、農道的な市道には舗装ができない。何とかならないか。

意見 国・府からは補助金があるが、市として農業への関わりが見えてこない。農業は農村の環境を守っているが、市は補助金を単につけることだけでは不十分だ。基幹産業として、また

環境維持の担い手との視点が大切。その上でバックアップしていただければ、Uターンをして農業を継ぐ人も増えると思うが。

その他の意見について

意見 もうすぐ丹後大震災100年になる。活動期に入っているのといつ地震があってもおかしくない。実態に即した防災訓練ができないものか。区単位で最低限備えておくことを市として区に知らせるべきではないか。

意見 コロナ禍で止まっていた地域での行事ができるように感じる。現状では、子供の存続、消防団活動も難しい。ますます、若者が定住せず、結婚を機に集落を出て帰ってこない。



議案に対する各議員の賛否一覧表

(6月定例会) 賛否の分かれた案件を記載しています。

会派名		議案の可否	丹政会					新政会				日本共産党			創明		政友会		無会派	無会派	無会派
議員名			中野勝友	池田恵一	東田真希	平井邦生	和田晋	金田琮仁	櫻井祐策	川戸一生	多賀野一彦	田中邦生	平林智江美	橋本まり子	永井友昭	浜岡大二郎	水野孝典	和田正幸	富田恵輔	鳴海公軌	松本聖司
案 件																					
京丹後市教育長の任命について		同意	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○

《凡例 賛成：○ 反対：× 退席：退 欠席：欠 除斥：除》 谷津伸幸議員は議長職のため表決権はありません。

市民の声

ひとりひとりが 居心地の良い京丹後に

弥栄町 福田 透子

今年の春で私が京丹後に暮らして丸5年が経ちました。今回は私の今までの京丹後生活をふりかえり、また、今後どういう京丹後になってほしいかも併せて記させていただきます。

仕事の赴任先というきっかけでやってきた京丹後。はじめ京丹後について全く無知な私でしたが、暮らしてみると四季がはつきりして、食材も豊富、地元の人々も優しく、素敵な地であることを



知りました。そして京丹後で結婚をし、一児の母となりました。現在は嫁ぎ先や自身のフードコーディネーターのお仕事に加え、京都府の「里の公共員」というお仕事もさせていただいております。



おられるの知らない人も多いのではないのでしょうか。

私は「里の公共員」を卒業しますが、せっかくできた地域とご縁。地域の方が集える場。色々な層の方が出会い、皆それぞれを支え合えるきっかけの場になれば、という思いでLINKUというシェアスペースを作りました。平日午前中は無料で開放しているので、「地域活動について相談したいことがある」「何

かをするきっかけをお手伝いしてほしい」という方がおられました。是非お越しいただけたらと思っています。

最後になりますが、これからの京丹後に望むことは「京丹後内部への発信の強化」です。京丹後外部にアピールする取り組みも、間接的に京丹後に住む人々のためにもなると理解していますが、もう少し直接的に住民の願いや悩みを叶える・解決する取り組みが、分かりやすい形で発信されれば良いと思います。そして、地域のためにコツコツ頑張っている、また、私含め一見平凡でも一生懸命毎日を生きている住民の皆さんが少しでも居心地よく、暮らし良い京丹後になれば良いと思います。

あとがき

現在の議会議員の任期も後半に入り、それに伴って議会広報委員会メンバーも新しくなりました。引き続き、市民の皆様によりわかりやすい議会広報を作り、議会の様子をお知らせしたいと思います。

この73号では、4月臨時会と6月定例会の内容を中心にまとめました。4月臨時会では、永年の懸案であった庁舎問題に議会として一定の結論を出しました。執行部の議案上程（一般会計補正予算第1号）に対する議会の対応は、経過も含め詳しく紹介しています。6月定例会では、初日に新しい議会人事を承認し、正副議長、各常任委員会構成などを決めました。今後この体制で2年間、本市議会を運営していきますので、よろしく願います。

このほか、6月定例会では、主に新型コロナウイルス対策関係の一般会計補正予算第2号、及び第3号が上程され、いずれも全員賛成で可決されました。執行部の迅速な対応が求められます。また16人が一般質問を行いました。

市民の皆様には、引き続きコロナ感染対策にご留意ください。



◎ 広報編集委員会

委員	東田 真希
委員	橋本まり子
委員	金田 隼仁
委員	水野 孝典
委員長	松本 聖司
副委員長	川戸 一生
委員	平井 邦生
委員	永井 友昭

